

秋の複合健診が始まります。春の複合健診を受けていない人はこの機会にぜひ受けてみませんか

圖保健センター ☎ 63-1133

がん検診と健康診査を1度に受けるチャンスです。ぜひ問い合わせください。

- 申込締切 9月7日(金)
※期日までに申し込んだ人には受診票を健診前に送付します。
- 申込方法
保健センターへ電話するか来所して申し込み。
※既に秋実施分の申し込みをした人は、改めて申し込み必要はありません。
※申し込み状況により、健診日や会場などは希望通りにならないこともあります。

- ◎健診日の〔骨〕のある日程のみ骨粗鬆症検査を行います。
- ◎小岱工芸館、万田炭鉱館、みどり蒼生館では午前中のみ健診となります。
- ◎料金判定を行うので、必ず申し込みをしてください。申込者には料金を判定してご案内します。市県民課税証明書や生活保護証明書の取得は不要です。ただし、平成29年1月2日以降に転入した人で、市県民税非課税世帯に当てはまる人は、同世帯全員分の前住所地の市県民税非課税証明書を取得し、受診日前に保健センターに提出してください。

●健診日・場所

10月25日(休)〔骨〕	保健センター
10月26日(金)	みどり蒼生館
10月28日(日)〔骨〕	文化センター
10月29日(月)	万田炭鉱館
10月30日(火)	小岱工芸館
10月31日(水)	保健センター
11月2日(金)〔骨〕	文化センター
11月3日(土)〔骨〕	文化センター
11月4日(日)〔骨〕	市役所



健診を受けて健康ライフをおくろう

●健診内容 (年齢基準日：平成31年4月1日)

健診の種類	対象年齢・受診条件など	料金				
		一般	70歳以上	市民税非課税世帯の人	生活保護世帯の人	
健康診査	特定健診	40～74歳の国民健康保険加入者	500円※1	無料	無料	
		社会保険の被扶養者(40～74歳)	ご加入の健康保険に問い合わせください			
	若年者健診	20～39歳の国民健康保険加入者	500円		無料	
	後期高齢者健診	後期高齢者医療加入者		800円		
	健康増進法の健診	40歳以上の生活保護受給者			無料	
がん検診など	胃がん検診・ピロリ菌検査	40歳以上の男女 ※ピロリ菌検査は胃がん検診を同時に受診する者のみが対象です(料金は無料)。	1,300円	無料	無料	無料
	肺がん・結核検診	40歳以上の男女	200円	無料	無料	無料
	大腸がん検診	40歳以上の男女	500円	無料	無料	無料
	子宮頸がん検診	20歳以上の女性	1,000円	無料	無料	無料
		女性がん検診推進事業(下記①参照)	無料			
	乳がん検診★	40歳以上の女性	※2	1,000円	※3	無料
		女性がん検診推進事業(下記①参照)	無料		無料	
骨粗鬆症検査	40・45・50・55・60・65・70歳の女性	600円	無料	無料	無料	
肝炎ウイルス検診	40歳以上の男女で過去に肝炎ウイルス検診に相当する検診を受けていない人	C型 600円 B型 100円	無料	無料	無料	
		肝炎ウイルス検診推進事業(下記②参照)				無料

※1 40・51・61歳の人無料。平成30年度から料金を700円から500円に変更しました。
 ※2 49歳以下2,000円、50歳以上1,500円
 ※3 49歳以下1,500円、50歳以上1,000円、70歳以上1,000円
 ★乳がん検診での視触診検査は今年度から実施しません。
 ①女性がん検診推進事業→子宮頸がん検診：21歳の人、乳がん検診：41歳の人
 ②肝炎ウイルス検診推進事業→41・46・51・56・61・66歳の人

地域の宝物である子どもたちのため、温かいご寄附をお待ちしています。



寄附申し込み・問い合わせ
政策企画課企画統計係
☎ 63-1274

1. 子ども未来基金とは

子どもたちが地域の中で健やかに育ち、次世代を担う人材として成長することに役立つ事業を推進するため、昨年7月に「荒尾子ども未来基金」を創設しました。

寄附は、「子育て支援」や「教育環境の充実」、「子どもの育成」に関する事業などに活用します。

地域の宝物である子どもたちのため、温かいご寄附をお待ちしています。

※寄付金は、税金の控除や損金算入の対象になります。

2. 寄附実績

- 累計 6,761,107円
- 寄附者 桜ゆりかご会様、妹川晃久様、おらおシティモール合同テナント会様、(有)グリーンモールハウジング様、洞窟貯蔵泡盛を楽しむ会様、他3者

3. 基金活用実績

昨年度、車椅子を利用する子どもがいる学校に、「階段昇降車」を導入しました。今年度は、市内中学校に通う中学生を対象に英語検定受験料を負担する「英語検定チャレンジ事業」に活用予定です。



◀階段昇降車

「子どもたちが元気よく外で遊べる荒尾市にしてほしいです」

34歳で起業した「薬のオーケー」は、地域の皆さんの温かい励ましと支えもあり、42年にわたり営業を続けることができました。店を畳むことを期に、何か恩返ししたいと思っていた時、「子ども未来基金」を知り、これだ！と思いました。以前は薬を届けによく学校を訪れていましたが、子どもたちの元気の良さ、あいさつや、生き生きしている姿に、とても気持ちを明るくさせてもらっていたからです。子どもは地域の宝ですし、地域のみんなで育むもの。子どもの遊び場や遊具など、外で遊べる環境づくりに活用してもらえたらと思います。子どもたちの遊ぶ姿が、地域の明るさにもつながれば嬉しいですね。



株主会社薬のオーケー元代表取締役。川登在住。75歳